



日本共産党  
市議会議員団  
週刊議会報告  
【発行】  
岡野長寿  
(0845-22-2596)  
三浦とおる  
(0848-48-5044)

# ふれあいの里(宿泊料・入浴料)値上げはダメ!

## —三浦とおる市議が民生委員会で質疑—

### 尾道ふれあいの里 値上げ案

|     | 現 状            | 値上げ案             |
|-----|----------------|------------------|
| 宿泊料 | 3,670 円        | 4,000 円          |
| 入浴料 | 520 円<br>840 円 | 620 円<br>1,000 円 |

※ 料金は最高限度額、入浴料は上段が小学生以下

三浦市議は、「因島・瀬戸田地区における障害者のバス等の交通費助成制度」について質疑を行ない、「尾道市では障害者の交通費助成制度が年間1万2000円から1万8000円と決まっているが、旧尾道市内のおのみちバスの運行路線において年間無料バスが配布されており、無料でバスを利用できる。因島

・瀬戸田地区では、年間1万8000円分しか利用できない。実質、障害者が就労支援作業所に通っている場合には、人によっても違うが、1ヶ月から4ヶ月ほどで、交付されたバス券がなくなる」と事例を具体的に説明しながら「因島・瀬戸田地区の障害者は自分の工賃の中から自分で交通費を出している現状が

ある」と指摘。また、隣の三原市では全市内で無料バスが出されていることも紹介して「尾道市でも地域間の格差がないような制度を作らなければならない」と主張した。これに対し、福祉課長から「利用者の現状をよく勉強して、どのような方法で助成していくかを考えていきたい」との答弁がありました。

続けて、三浦市議が「現在の金額では運営が難しいのか」と聞いたところ「平成17年より値上げなく運営されており、人件費の増額や、燃料費の高騰などで運営が厳しいと聞いている」と答え、収支についても「28年度ま

### 値上げはダメ

三浦市議は、御調町にある「ふれあいの里」に関する条例改正について質疑を行ないました。その質疑の中で、ふれあいの里の利用料が変更になっていることを問いただ

### 民生委員会 これら値上げ案か?

6月25日～28日まで常任委員会審議が行われ、25日総務委員会、27日文教委員会、岡野長寿市議が、26日民生委員会で三浦とおる市議が質疑を行いました。

「これは、値上げのための条例改正なのか」を確認していく中で「御調ふれあいの里は指定管理者制度なので、その管理者が料金を決めていく」とごまかしました。

では黒字であった」と答弁がありました。三浦市議は、多くの市民の方々が使う施設なので「値上げは認められない」と共産党市議団としての反対意見を表明いたしました。

### 障がい者の作業所等への交通費助成を拡大して! 三原市では年間を通して無料バスが:

## 「少人数学級（35人以下）実施すべし」が議会世論に

高須小学校のテスト見返却事案について、岡野市議は、テストが多すぎるのではないかと質し、テスト時間が総授業時間の13%を占める学年もあることが明らかになりました。また、大規模校では1クラス35人を超えているクラスの割合が高くなることも明らかになり、35人以下学級を早期に実現して、教師の負担を軽減し、子ども達に丁寧な授業が展開できる環境をつくる必要があることが議論されました。

## 「消えた横断歩道」... 県まかせでいいのか?



岡野市議は、各地で横断歩道等の表示が消えている問題（写真は向島兼吉）を取り上げ、県の職員が各市町の現状を把握することは事実上不可能、市がマップをつくって塗り直しを促進し、交通安全の推進をと訴えました。

文教委員会

総務委員会

### 教科書を考える市民の会 2019年総会のお知らせ

教科書を考える市民の会の総会が下記の日程で行なわれます。皆さんお誘い合わせの上、是非、参加をお願いいたします。

日時 7月7日（日）13時30分～15時30分  
場所 尾道市総合福祉センター2階会議室